

## 研究助成成果の抄録一覧

(年度順五十音順)

- ◆ 免疫系アプローチによる文書集合中の話題分布構造可視化に関する研究 (1001008) ..... 8  
Research on Visualizing Topic Distribution over Document Space based  
on Immunological Approach  
高間 康史 東京都立科学技術大学 助教授
- ◆ ディジタル制御系の高度利用・高信頼化技術の構築に関する基礎研究 (1001011) ..... 12  
Fundamental Research on the Development of Technologies for Advanced Utilization  
and Enhanced Reliability of Digital Control Systems  
萩原 朋道 京都大学大学院工学研究科 教授
- ◆ トイレに設置するヘルスケアのための生体情報自動計測システムの開発研究 (1001017) ..... 17  
Fully Automated Vital Sign Monitoring System Installed in a Lavatory for Health-care  
—Development of Blood Pressure Monitoring from a Toilet-seat—  
山越 憲一 金沢大学大学院自然科学研究科 教授
- ◆ スペクトル線幅を投影とする光CT法の開発 (1001018) ..... 22  
Development of Transillumination Laser CT Using Spectral Linewidth Broadening  
湯浅 哲也 山形大学工学部 助教授
- ◆ 動脈圧反射失調による起立性低血圧を克服するバイオニック動脈圧反射システム  
の開発 (1011008) ..... 28  
A Novel Therapeutic Strategy Against Central Baroreflex Failure  
佐藤 隆幸 高知医科大学循環制御学 教授
- ◆ 並列集積化フォトニックデバイスを用いた超高速3次元マイクロイメージング技術 (1011012) ..... 32  
Confocal Micro Imaging Using Massively Parallel Integrated Photonic Devices  
成瀬 誠 独立行政法人通信総合研究所情報通信部門 研究員
- ◆ 通信時間遅れの力感覚表示による力覚フィードバック遠隔操査手法に関する研究 (1011013) ..... 36  
Study on Force Feedback Teleoperation by Force Display of Time Delay  
能見 公博 香川大学 助教授
- ◆ 超音波モータを用いた歩行支援システムの開発 (1021003) ..... 40  
Development of Walking Assistance System using Ultrasonic Motor  
Eko Purwanto 東京農工大学工学部 助手

- ◆ SQUID 磁気センサを用いた超高感度免疫反応検出システムの開発 (1021004) ..... 45  
 Ultra Sensitive Immunoassay Utilizing Magnetic Marker and SQUID Sensor  
 円 福 敬二 九州大学大学院システム情報科学研究院 助教授
- ◆ 動脈硬化性粥腫の非観血的電子染色のための血管壁生体顕微計測に関する研究 (1021005) ..... 49  
 Electronic Staining by Noninvasive Measurement of Visco-elasticity of Atherosclerosis  
 金 井 浩 東北大学大学院工学研究科電子工学専攻 教授
- ◆ 動作補助用外骨格型ロボットと人間との知的インターフェイスの研究 (1021006) ..... 53  
 A Study of Intelligent Interface between Human Users and  
 Exoskeletal Robots for Motion Assist  
 木 口 量 夫 佐賀大学大学院工学系研究科 助教授
- ◆ 個人適応型運動負荷制御法設計アルゴリズムに関する研究 (1021007) ..... 58  
 Study on Algorithm for Personally Fitted Workload Control of Cycle Ergometer System  
 木 竜 徹 新潟大学大学院自然科学研究科 教授
- ◆ 層構造体を伝搬する弾性波を用いたバイオセンサの研究 (1021008) ..... 63  
 Study of Biosensor Using Acoustic Wave in Layered Structure  
 近 藤 淳 静岡大学工学部 助教授
- ◆ 超音波弾性映像法による触力覚センシングに関する研究 (1021009) ..... 68  
 Tactile Sensing Based on Ultrasonic Elasticity Imaging  
 椎 名 肇 筑波大学電子・情報工学系 教授
- ◆ 視覚的注意の捕獲現象の研究 (1021010) ..... 72  
 Capture of Visual Attention  
 塩 入 謙 千葉大学工学部 助教授
- ◆ アクティブ固定機構をもつカフ型神経インターフェースの研究 (1021011) ..... 76  
 Study on a Cuff Type Neural Interface with an Active Attaching Mechanism  
 竹 内 昌 治 東京大学生産技術研究所 助教授
- ◆ 知識情報処理を用いた痴呆症の統合診断支援システムの開発 (1021016) ..... 80  
 Assistance of an Integrated Diagnosis for Dementia Patients Using  
 a Knowledge Information Processing Methods  
 日比野 新 名古屋市総合リハビリテーションセンター・リハビリテーション工学技師
- ◆ 筋電信号に基づく次世代携帯端末用インターフェースの研究 (1021018) ..... 84  
 New Interface for Portable Terminal Based on EMG Signals  
 福 見 稔 徳島大学工学部・助教授

◆ 真空圧で駆動する生活支援柔軟ロボットの開発 (1021019) ..... 88

Development of Livelihood Support Robots with Flexibility Driven by Vacuum Pressure

満 田 隆 立命館大学理工学部 助教授

◆ 人間と機械のダイナミックな協調タスクに関する研究 (1021020) ..... 92

Dynamic Cooperation Task of the Human and the Machine

宮 崎 文 夫 大阪大学大学院基礎工学研究科 教 授

## 第1回 国際会議「最新の機械工学技術とその応用」

### 機械工学の発展とその応用についての討論会

この会議は、機械工学の発展とその応用について、最新の技術動向や実践的な問題などを議論する場として開催される予定です。

主な議題は、機械工学の基礎理論、応用技術、実践問題などです。また、機械工学の発展とその応用について、最新の技術動向や実践的な問題などを議論する場として開催される予定です。

主な議題は、機械工学の基礎理論、応用技術、実践問題などです。また、機械工学の発展とその応用について、最新の技術動向や実践的な問題などを議論する場として開催される予定です。